

2020年12月期 第1四半期(1月1日~3月31日) 決算説明資料

2020年5月14日

ユニ・チャーム株式会社

代表取締役 社長執行役員

高原 豪久

本資料には、現在入手している将来に関する、見通し・計画に基づく予測が含まれております。実際の業績は、競合状況・為替の変動等に関わるリスクや、不確定要因により記載の計画と大幅に異なる可能性があります。

2020年12月期 第1四半期(1月1日~3月31日) 決算概要

◆資料内の表記

HC: ヘルスケア事業

FC: フェミニンケア事業

BC: ベビーケア事業

C&F: クリーン&フレッシュ事業

PC: ペットケア事業

● 連結業績

- 売上高1,838億円(9.0%増収)、コア営業利益303億円(50.7%増益)
- COVID-19による影響を除くと、約5%増収、約44%増益
- コア営業利益率 11.9%⇒16.5%(原油市況下落)

● 日本業績(18.1%増収、79.5%増益)

- COVID-19の影響を除くと、約6%増収、約58%増益
- 感染予防意識の高まりによる衛生用品の需要拡大と、家庭内備蓄の増加

● 海外業績(4.4%増収、36.8%増益)

- COVID-19が海外業績に与えた影響は軽微
- タイ、中国、インドが伸長し、全体収益を牽引(中国でのCOVID-19の影響は3月より回復傾向)

● 株主還元

- 1株当たり配当金…年間配当金は4円増配の32円を予定、19期連続増配を計画
- 自己株式取得…総額125億円(420万株)を上限に取得予定(4月末現在 約49億円取得)

9.0%増収、50.7%営業増益、過去最高を更新

■ 連結決算ハイライト(1-3月)

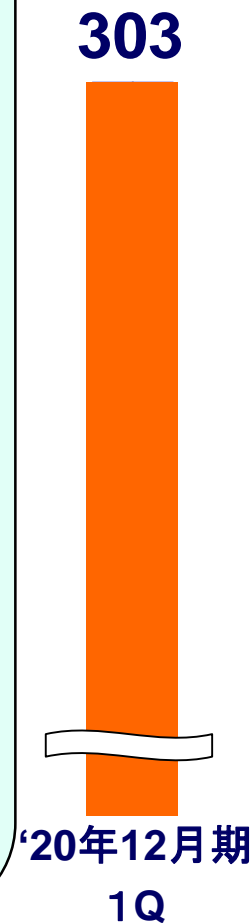
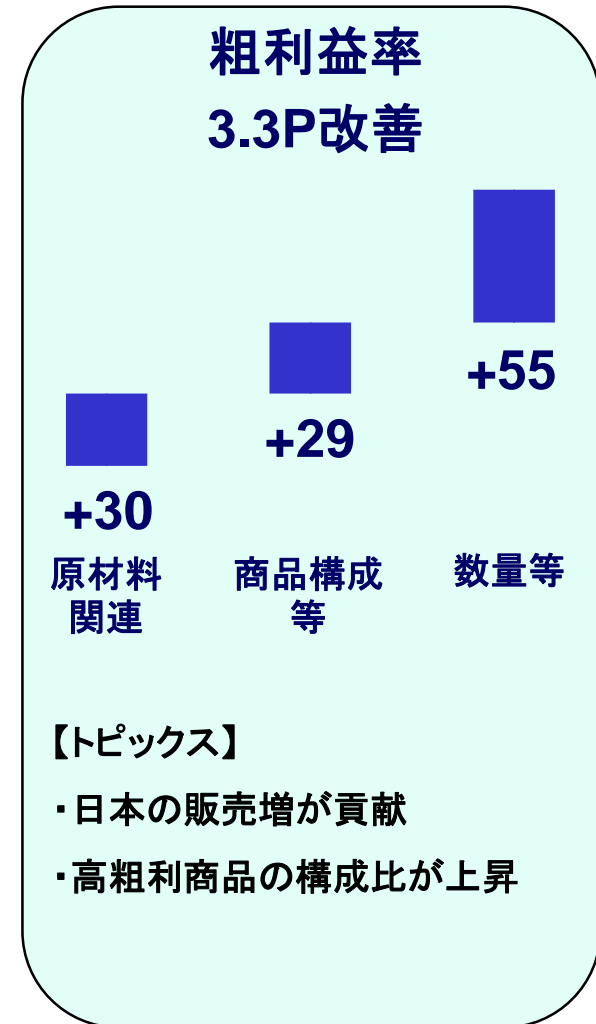
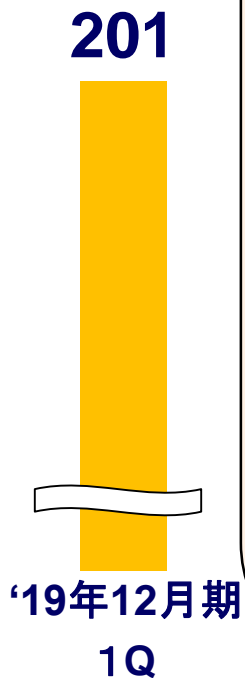
(億円)

	'19/12月期 1Q	'20/12月期 1Q	増減額	増減率	(業績予想) '20/12月期	進捗率
売上高	1,686	1,838	+152	+9.0%	7,600	24.2%
コア営業利益 (利益率)	201 (11.9%)	303 (16.5%)	+102	+50.7% (+4.6P)	1,000 (13.2%)	30.3%
税引前四半期利益 (利益率)	209 (12.4%)	279 (15.2%)	+70	+33.3% (+2.8P)	980 (12.9%)	28.5%
親会社の所有者に帰属する四半期利益 (利益率)	127 (7.5%)	192 (10.5%)	+65	+51.3% (+3.0P)	630 (8.3%)	30.5%
EBITDA (税引前四半期利益+減価償却費及び償却費)	307	372	65	+ 21.3%	1,365	27.2%
基本的1株当たり四半期利益(円)	21.30	32.19	+ 10.89	+ 51.1%	105.47	30.5%
USDレート(円)	110.20	108.92	- 1.28	- 1.2%	109.00	—
中国元レート(円)	16.33	15.60	- 0.73	- 4.5%	15.50	—

マーケティング費用を効果的に投下した結果、日本を中心とした増収効果による数量増で102億円増益

■ コア営業利益増減(1-3月)

(億円)



COVID-19による特需は特に日本の好調を牽引 アジアではマイナス影響

■ 所在地別セグメント情報(1-3月)

(億円)

		'19/12月期 1Q	'20/12月期 1Q	増減額	増減率	(参考) ^{※1} 実質 増減率
日本	売上高	564	666	+102	+18.1%	—
	コア営業利益	70	126	+56	+79.5%	—
	(利益率)	(12.4%)	(18.8%)		(+6.4P)	
アジア	売上高	842	882	+40	+4.8%	+7.1%
	コア営業利益	115	150	+35	+30.8%	+33.9%
	(利益率)	(13.6%)	(17.0%)		(+3.4P)	
その他 ^{※2}	売上高	280	290	+10	+3.4%	+6.3%
	コア営業利益	14	26	+12	+85.0%	+87.2%
	(利益率)	(5.0%)	(9.0%)		(+4.0P)	
連結	売上高	1,686	1,838	+152	+9.0%	+10.6%
	コア営業利益	201	303	+102	+50.7%	+52.5%
	(利益率)	(11.9%)	(16.5%)		(+4.6P)	—

【主要国 売上高 実質増減率】※管理会計ベース

中国 +4% インドネシア +4% タイ 11% インド +15% ベトナム -5%

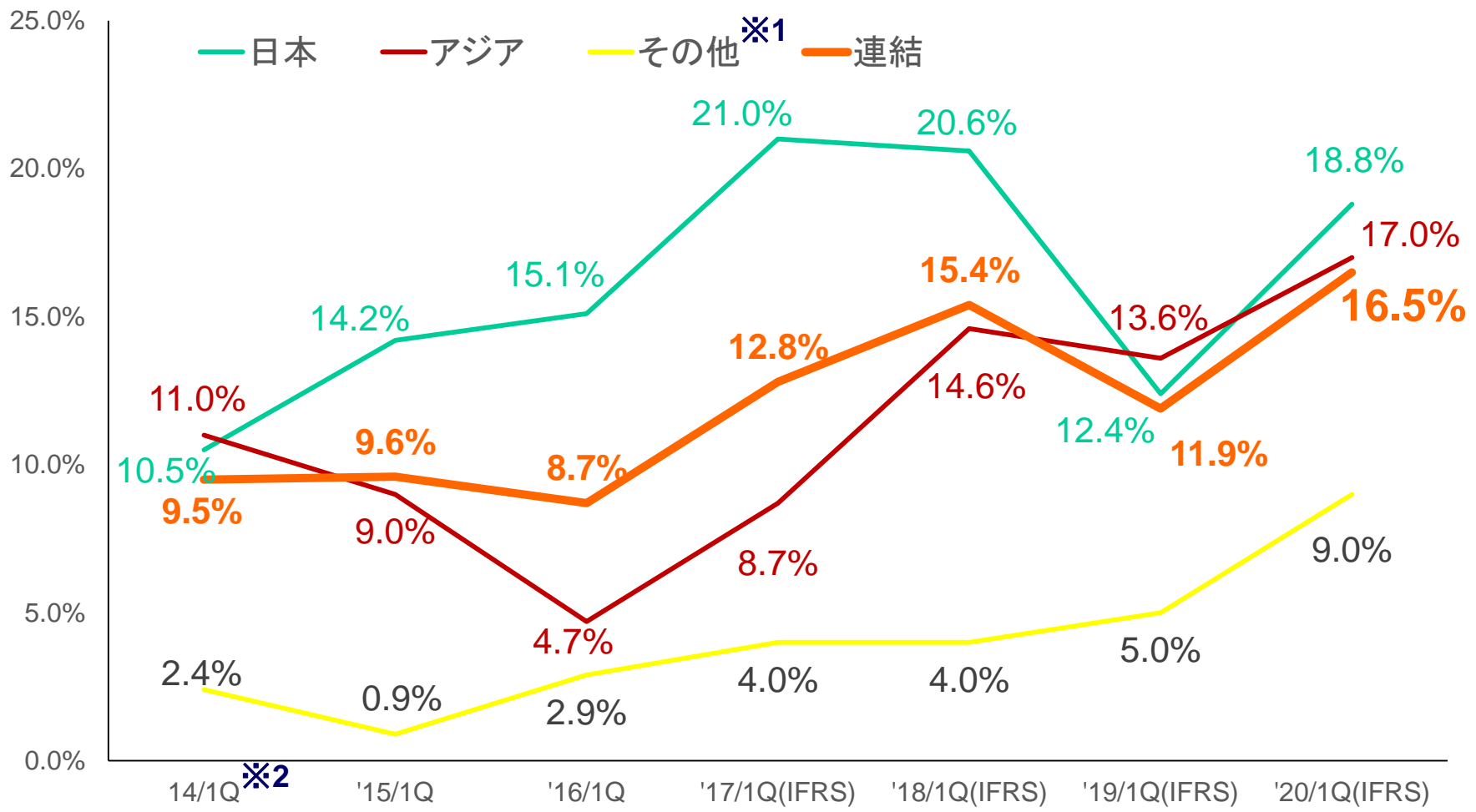
中東 +1% 北米 +24% ブラジル +32%

※1: 実質増減率は、為替変動を除く増減率。

※2: その他の主な地域は、米国、サウジアラビア、ブラジル、オランダ



■ 所在地別 コア営業利益率(営業利益率)(1-3月)



※1: その他の主な地域は、米国、サウジアラビア、ブラジル、オランダ
 ※2: 決算期変更により変則的な決算期間

パーソナルではFC、HCを中心に高成長 PCでも日本、北米ともに高成長



■ 事業別セグメント情報(1-3月)

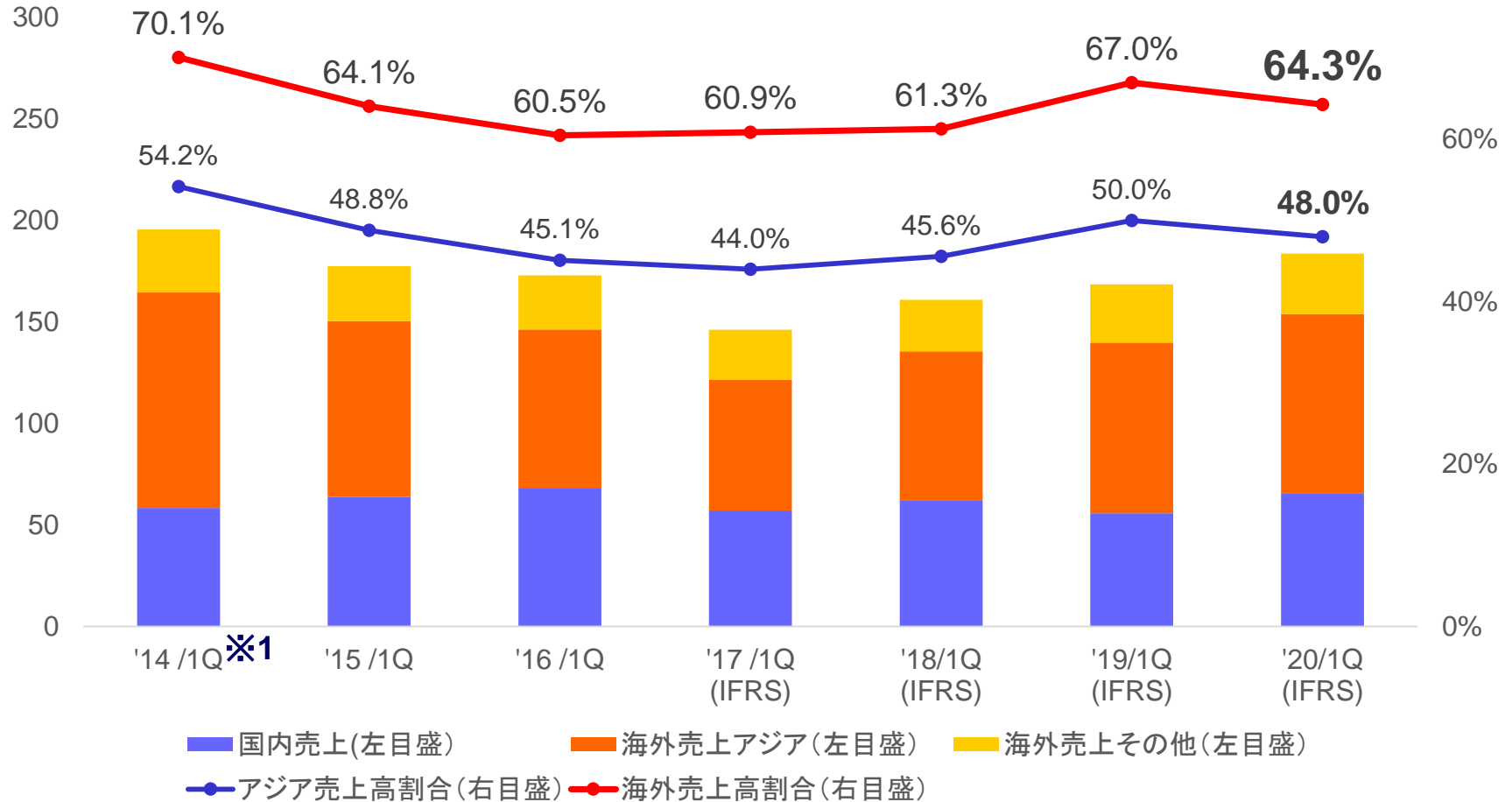
(億円)

		'19/12月期 1Q	'20/12月期 1Q	増減額	増減率
パーソナルケア	売上高	1,485	1,606	+121	+8.2%
	コア営業利益	181	272	+91	+50.3%
	(利益率)	(12.2%)	(17.0%)		(+4.8P)
ペットケア	売上高	187	213	+26	+14.2%
	コア営業利益	20	29	+9	+45.2%
	(利益率)	(10.6%)	(13.5%)		(+2.9P)
その他 ^{※1}	売上高	15	19	+4	+27.4%
	コア営業利益	-0	2	+2	—
	(利益率)	—	(8.4%)		—
連結	売上高	1,686	1,838	+152	+9.0%
	コア営業利益	201	303	+102	+50.7%
	(利益率)	(11.9%)	(16.5%)		(+4.6P)

※1:その他は産業用資材関連商品等、育児動画配信サービス

日本の高成長により海外売上高構成比は64.3% (為替影響を除くと64.8%)

■ 国内・海外売上高推移(1-3月) (十億円)



※1: 決算期変更により変則的な決算期間

為替変動の影響額は 売上高 約28億円減、コア営業利益 約4億円減

■ 通貨別変動推移(1-3月平均レート)

通貨	'19/12期1Qレート	'20/12期1Qレート	増減率
中国(CNY)	16.33	15.60	-4.5%
インドネシア(IDR)	0.0078	0.0078	0.0%
サウジアラビア(SAR)	29.41	29.07	-1.2%
インド(INR)	1.57	1.52	-3.2%
タイ(THB)	3.49	3.49	0.0%
ベトナム(VND)	0.0047	0.0047	0.0%
米国(USD)	110.20	108.92	-1.2%
台湾(TWD)	3.58	3.62	+1.1%
韓国(KRW)	0.0980	0.0915	-6.6%
オーストラリア(AUD)	78.54	71.77	-8.6%
マレーシア(MYR)	26.94	26.10	-3.1%
ブラジル(BRL)	29.25	24.56	-16.0%
オランダ(EUR)	125.15	120.11	-4.0%
エジプト(EGP)	6.26	6.90	+10.2%
ロシア(RUB)	1.68	1.65	-1.8%

積極的な投資活動によって事業の拡大を進め、 継続的なフリー・キャッシュ・フローの最大化から 持続的な企業価値向上を図る

■ フリー・キャッシュ・フロー

(億円)

	'19/12月期 1Q	'20/12月期 1Q	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	61	443	+381
上記のうち投資関連科目 (減価償却費及び償却費)	97	93	-4
投資活動によるキャッシュ・フロー	-174	-128	+46
上記のうち投資関連科目 (有形固定資産及び無形資産の取得)	-115	-78	+37
フリー・キャッシュ・フロー※1	-113	315	+427

用途

持続的な成長に向けた投資

株主還元

※1:フリー・キャッシュ・フロー = 営業活動によるキャッシュ・フロー + 投資活動によるキャッシュ・フロー

COVID-19の影響と今後の業績見通し

厳しい環境下でも衛生用品は必需品 売上高+約65億円、コア営業利益+約14億円

■ COVID-19の影響

売上高	+約65億円	①感染予防意識の高まりや家庭内備蓄による増加	+約89億円
		②店舗閉鎖や物流制限、工場閉鎖等	-約24億円
コア営業利益	+約14億円		

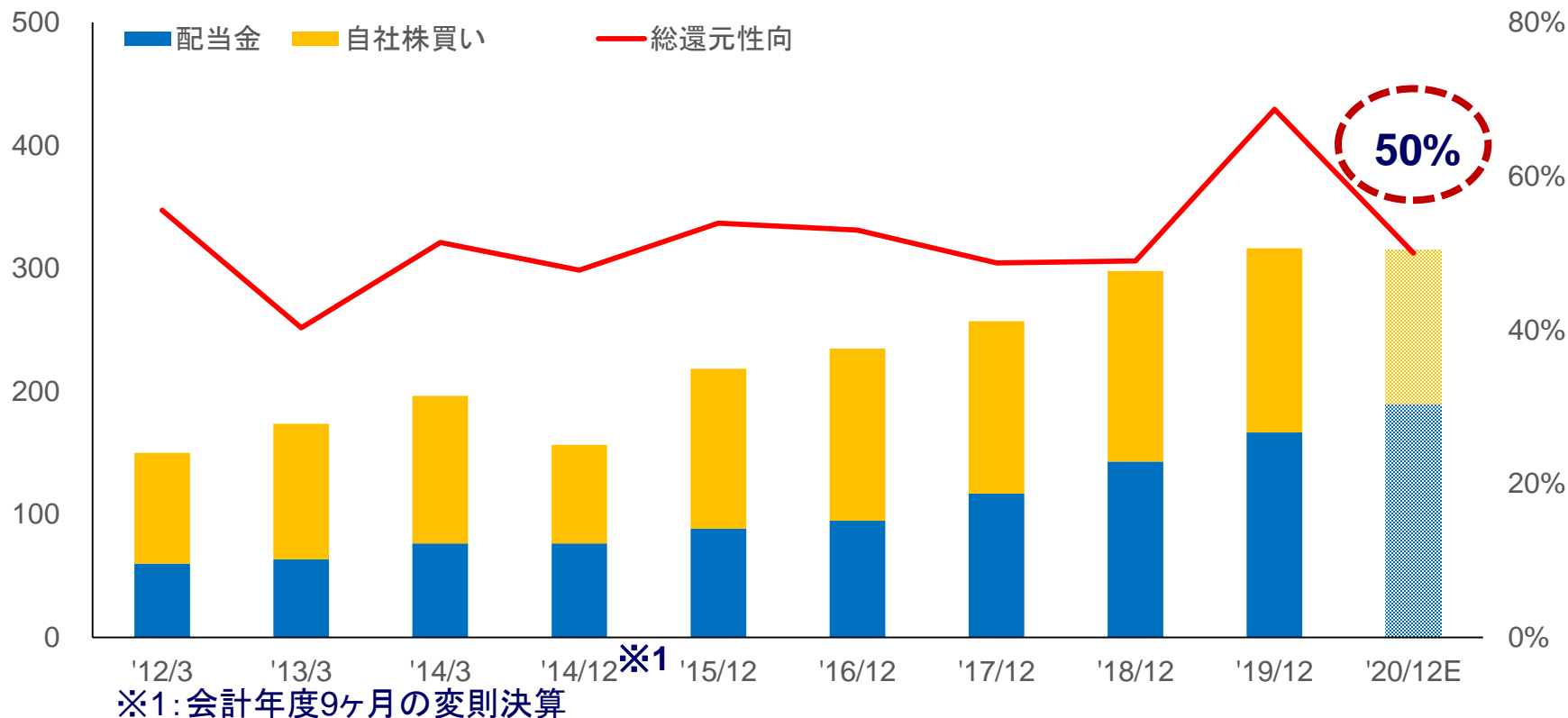
■ 今後の業績見通し

- ✓ 連結業績予想は据え置き
- ✓ 各国・地域で厳しい状況が続くことが予測され、第2四半期は、上記②の拡大が想定されることから、売上高、コア営業利益は、第1四半期と比較し厳しい業績になると見込む
- ✓ 上半期は、第1四半期で計画から大きく上振れたこともあり増収増益を見込む
- ✓ 下半期は、COVID-19拡大の収束時期や、それによる影響度を予測することは困難だが、各国・地域での様々な環境変化のなか、しっかり状況を見極め迅速に戦略を修正しながら実行し公表値の達成を目指す

株主還元政策

業績に連動した配当金と自己株式の取得により 2020年度も総還元性向50%を計画

■ 株主還元政策 (億円)

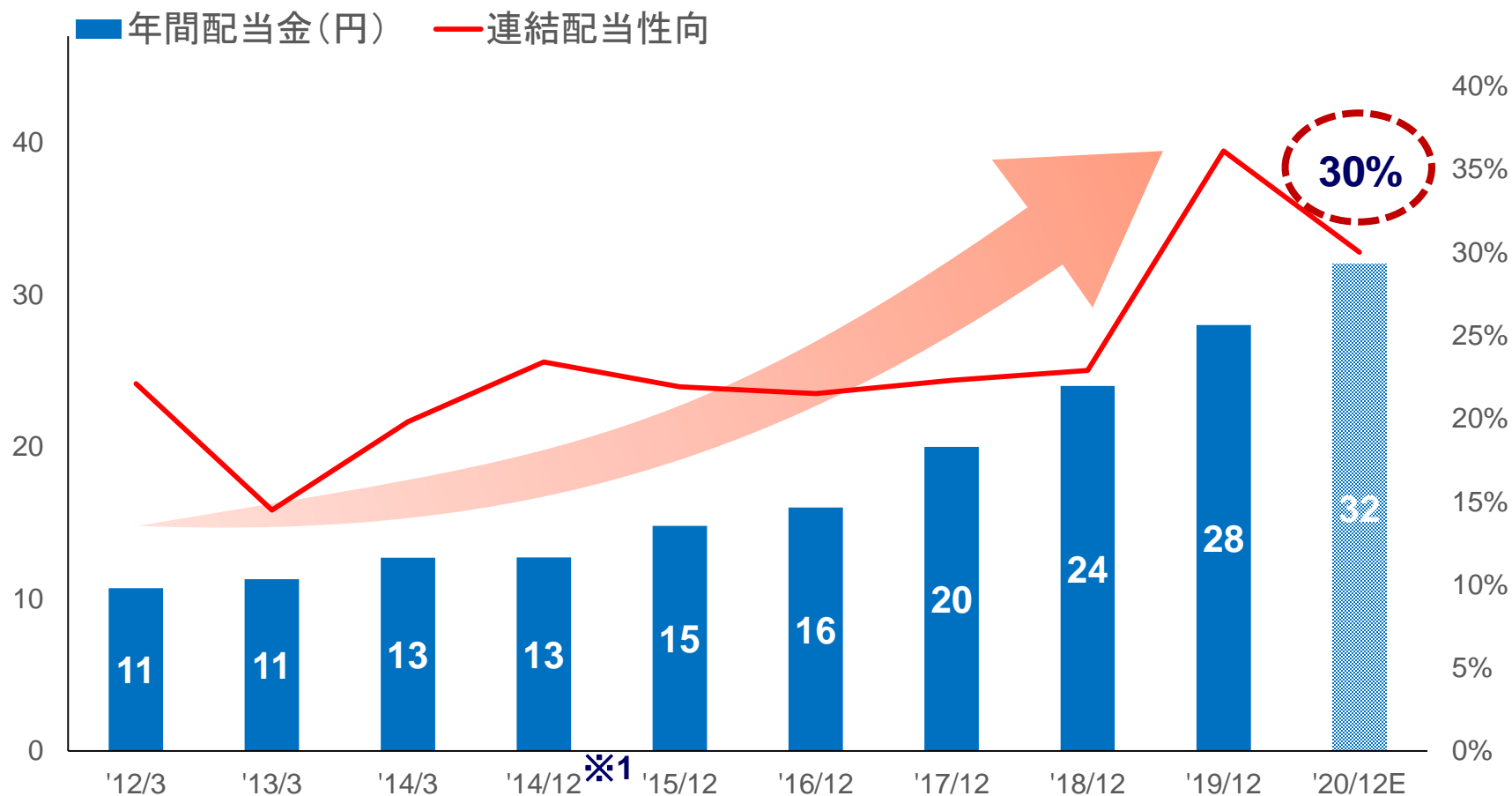


継続的な成長を実現するための事業投資を優先しつつ、中長期的な連結業績の成長に基づき、安定的かつ継続的な配当を実施し、自己株式の取得に関しても必要に応じて機動的に行うことで、株主配当と自己株式取得と合わせて**総還元性向50%を目標**に利益還元を図っております。

安定的かつ継続的な増配を実施し、19期連続増配を計画 配当性向30%を目指す

■ 1株当たり配当金の推移

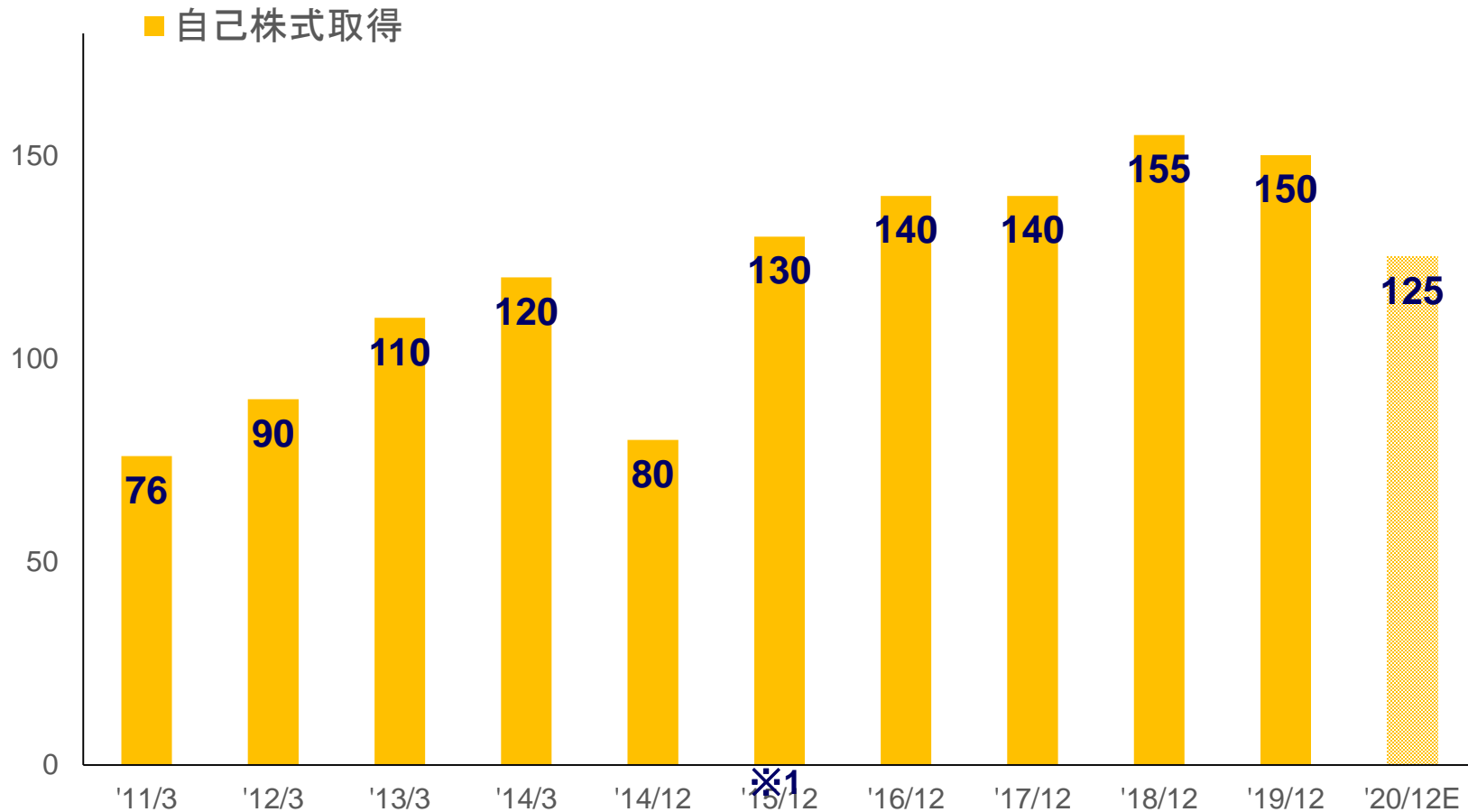
(円)



※1: 会計年度9ヶ月の変則決算

キャッシュの状況に応じて機動的に自己株式を取得 ‘20年は125億円(420万株)を上限に取得予定

■ 自己株式取得の推移 (億円)



※1: 会計年度9ヶ月の変則決算

企業価値向上に向けて

ユニ・チャーム創業当初から受け継がれている企業文化 「3つのDNA」から「新3つのDNA BOP-ship」へ

◆3つのDNA

自ら変化し
自己成長に繋げ
新価値を創造

変化価値論

失敗の教訓を
生かすことで成長

原因自分論

常に最高の
満足をお客様へ

**尽くし続けてこそ
No.1**

◆新3つのDNA

最高のものを
スピードをもって吸収

**Best
Practice-ship**





自ら率先して
行動し困難を突破

Ownership

利他の心で
常に協働を重視

Partnership

幅広い層をターゲットとした事業展開によるLTV^{※1}の追求

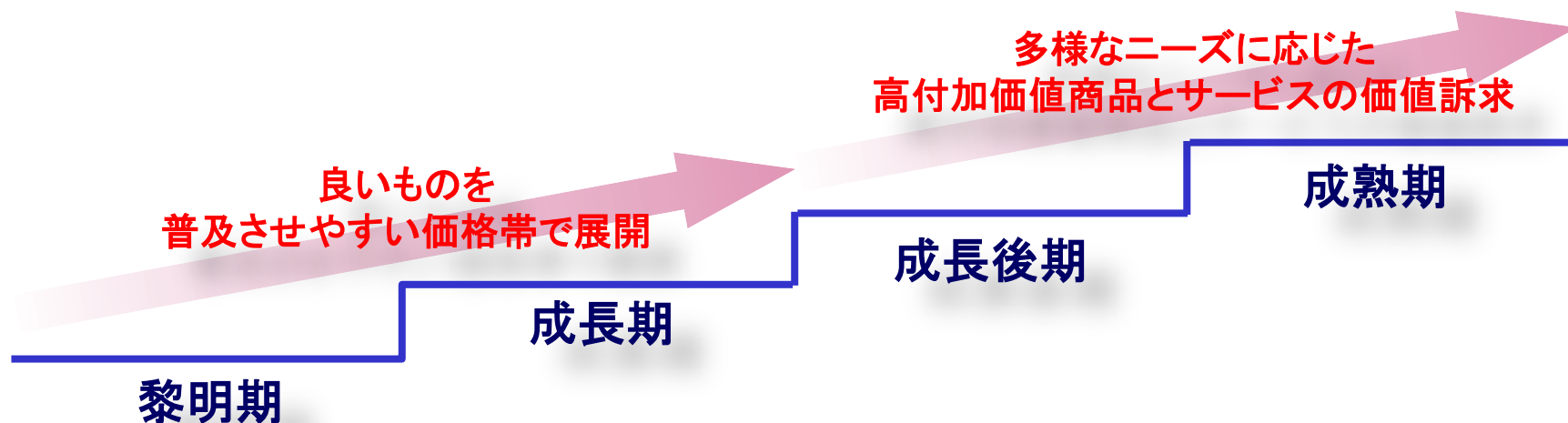
	 乳幼児	 若年	 中年	 高齢者	 ペット
パーソナルケア事業					
ベビーケア	●				
フェミニンケア		●	●		
クリーン&フレッシュ	●	●	●	●	
ヘルスケア			●	●	
ペットケア事業					●

※1: Life Time Valueの意

◆勝ちパターンの進化

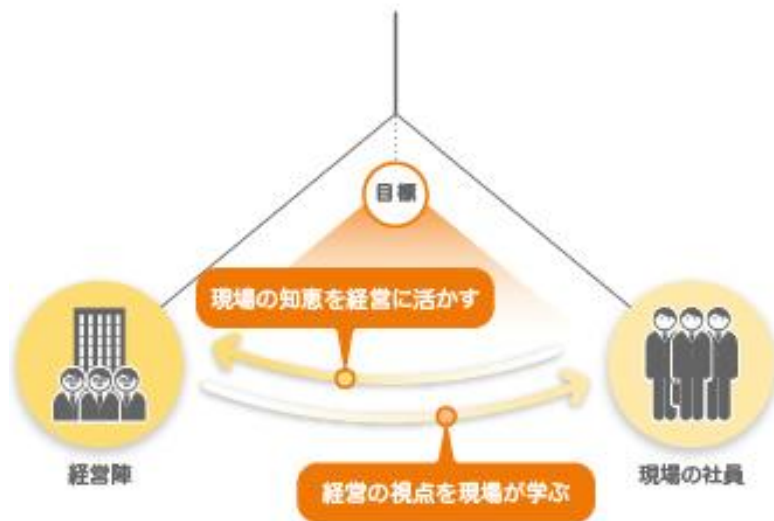


◆各国・各事業の成長ステージに応じた戦略により市場を拡大



ユニ・チャーム独自の経営手法「共振の経営」と 経営管理手法「OODA-Loop」

◆共振の経営



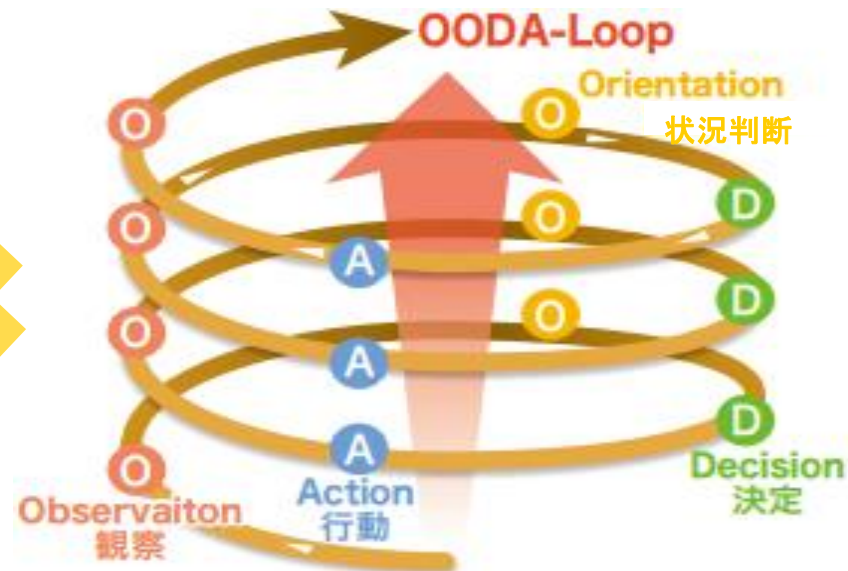
現場の社員と経営陣が情報を共有し
ともに目標に向かって進んでいく



**【BOP-ship】を全社員で発揮し、
変化を興し続ける**

①Best Practice-ship ②Ownership ③Partnership

◆OODA-Loop手法



【変化が常態化した(ニューノーマル)環境】

- O**bservation: 五感を駆使して状況を観察する。
- O**rientation: 得られた情報と過去の経験や知識を駆使して状況判断する。
- D**ecision: 考えられる選択肢から成すべき意思決定をする。
- A**ction: 速やかに実行する。(繰り返すループ)

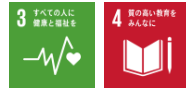
『共生社会』の実現に向けた取り組み

ユニ・チャームの目指す『共生社会』の実現に向けた取り組みを通じて、CSR重要テーマを解決し持続的な成長を実現



【CSR重要テーマ】

1. 健康寿命の延伸



2. 女性の自立支援
及び衛生改善



3. 地球環境への貢献



4. 地域社会への
貢献・人間尊重



5. 組織基盤の強化と
公正な事業慣行



重要テーマに対する取り組み

E 環境負荷低減、廃棄物の削減

S 地域社会との共創共生、
サプライチェーンマネジメント

G OODA-Loop・共振の経営、
コンプライアンス、品質管理

WC その人らしい豊かで健康的な生活ができる共生社会を実現する

FC 女性の快適を科学し、自由を創造する

PC 健康と清潔でペットの暮らし快適に

BC 育児生活の向上を実現する

ユニ・チャームの目指す世界

全ての人々が自立と相互扶助によって
輝き続けられる



共生社会の実現

【企業理念】

NOLA & DOLA

Necessity of Life with Activities & Dreams of Life with Activities

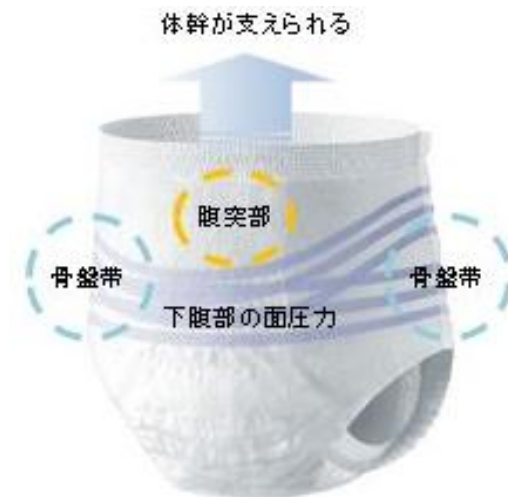
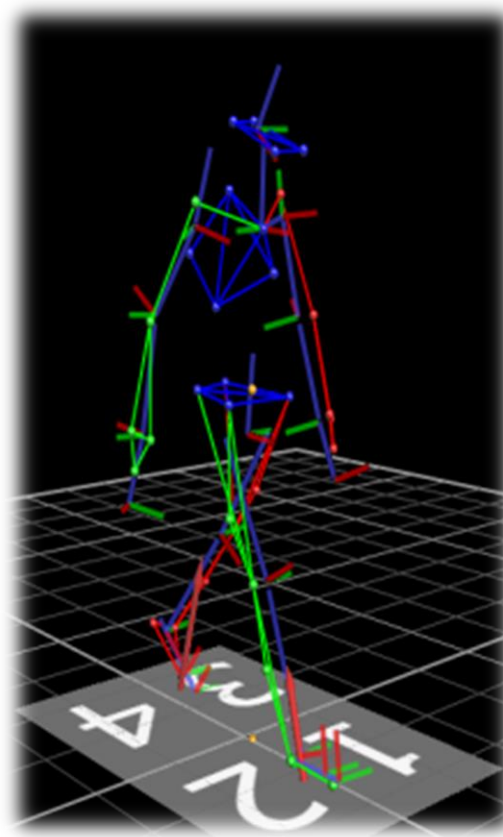
(地域社会への貢献・人間尊重)



体幹を支え“歩行”の自立を科学的に追求した 「ライフリー 歩行アシストパンツ」



◆健康寿命を支える商品『ライフリー』





(女性の自立支援および衛生改善)

「国際女性Day」にUnicharm Gulf Hygienic Industries Co. Ltd.が選定



◆サウジアラビアの女性が活躍できる環境づくりや取組みを推進し女性の役割発展に貢献



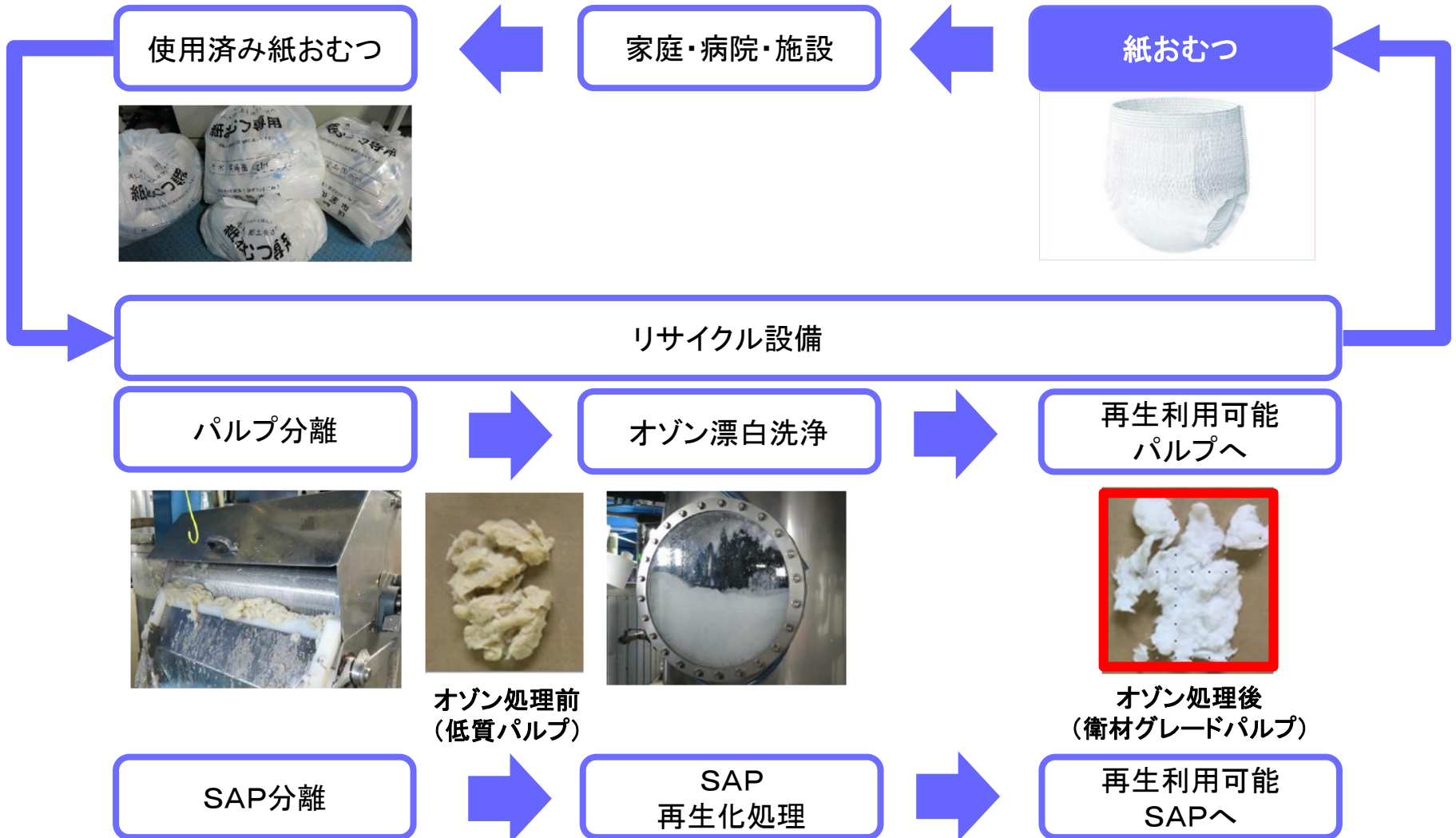


(地球環境への貢献)

世界初の「使用済み紙おむつ再資源化技術」



◆使用済み紙おむつを水溶化により破碎、分離、オゾン処理することで再資源化を実現





(地球環境への貢献)

使用済み紙おむつの再資源化で試作品を製作 ゴミ処理費用削減と環境負荷低減にも貢献



◆紙おむつや災害備蓄品、トイレトペーパー、メモ帳、紙製ファイルなどの試作品を製作



リサイクルパルプ



紙おむつや災害備蓄品



トイレトペーパー
など



リサイクルSAP

◆大人用紙おむつを100人が1年間リサイクルした場合の効果

使用済み
紙おむつ



リサイクル



ゴミ収集車(2トン)約 **23** 台分の
ゴミをへらせる

100本分の木を
切らなくてすむ



※ユニ・チャーム調べ



(地球環境への貢献)

エコチャージング商品の拡大推進と 廃棄物の商品化で廃棄物ゼロを実現



- 持続可能な社会への適合を推進する上位商品を「エコチャージング商品」として定義。基準をクリアした商品は161品目。(2019年12月現在)
- 紙おむつの製造工程で発生してしまう廃棄物などを商品化し、埋立廃棄物ゼロを実現
- 海外においても、タイ現地法人で埋立廃棄物ゼロを実現





(地球環境への貢献)

『ナチュラルムーニー』

環境にやさしいパッケージを採用



◆ 試供品のパッケージに再生紙素材と植物由来バイオプラスチックを採用

Natural
moony®





(地域社会への貢献・人間尊重)

継続的な被災地支援や物資支援



- 被災地支援と節電活動を組み合わせたマッチングファンド※を2011年より継続、スーパークールビズ/ウォームビズ参加人数は、延べ18,705名
- 災害時の被災地への義援金、物資の支援に活用

※「被災地支援」と「節電推進」を目的に、社員が着用するオリジナルポロシャツやジャンパー、グッズなどを社内で販売社員の購入した代金相当額と同額を寄付する制度



- 日本政府が手配したチャーター便による中国 武漢からの邦人の帰国者、クルーズ船ダイヤモンドプリンセス号の乗客の皆様に対し物資を支援
- COVID-19の感染拡大による緊急事態宣言が出された北海道エリアへマスクを供給
- 病院施設向けにもマスクを供給





(地域社会への貢献・人間尊重)

地域活性化支援の一環として

FC今治様とトップパートナー契約を締結



- ユニ・チャームの理念「NOLA&DOLA:すべての生活者がいつまでも自分らしく暮らせる社会の実現」とFC今治様※の理念「次世代のため、物の豊かさより心の豊かさを大切にする社会創りに貢献する」双方の理念に高い親和性を感じ、トップパートナー契約を締結

※<FC今治様 概要>

FC今治は、瀬戸内海沿岸に面する愛媛県北東部の今治市に所在しており、1976年に設立した「大西サッカークラブ」を前身とし、2012年に現在のクラブ名に変更しました



写真提供:FC今治様



岡田会長・選手の皆さん・スタッフ
石川副社長・ムニーちゃん



非常事態を想定したリモートワークなどの 事前準備によりCOVID-19へ迅速に対応



◆社員一人ひとりが適切な対応が取れるよう柔軟に仕組みを構築



2016年

2017年

2018年

2019年

在宅勤務制度開始(4日/月)
リモートワークの整備
(シンクライアント導入) (Skype導入)

臨時的在宅勤務制度導入
(ケガやインフルエンザ
などの場合上限なし)

在宅勤務制度改定
(半日単位で取得可能)

2020年

2月18日
COVID-19の拡大に備えて
「新型コロナウイルス感染症への対応ガイドライン」
を策定(臨時的在宅勤務の推奨など)

「共生社会の実現」に向け
今後も変化に対応した働き方改革を推進

外部環境の変化に合わせて
ガイドラインを都度修正



企業理念『NOLA & DOLA(生活者の“夢”をかなえる)』ための デジタルトランスフォーメーション(DX)の取り組み



- 大人用紙おむつ業界初！人工知能を活用した「大人用おむつNAVI」で最適なおむつ選びをアドバイス
- 「LINE(ライン)」でも、正しいおむつのあて方、選び方、使い方の手順をチャット形式で紹介



AIチャットボットが回答

はじめての大人用
おむつ
の選び方

AIチャットボットのマキさんが
ズバリお答え！



GPIF採用ESG指数における4指数の構成銘柄に選定

総合型指数

テーマ指数

選定

FTSE Blossom Japan

選定

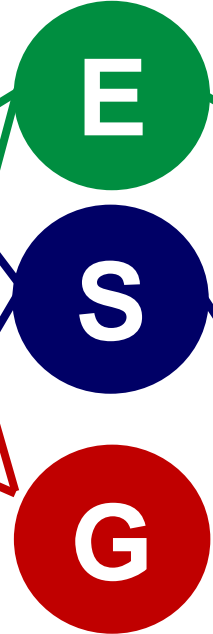
S&P/JPX
カーボン
エフィシエント
指数

選定

MSCI | MSCI ジャパンESG
セレクト・リーダーズ指数

選定

MSCI | MSCI日本株
女性活躍指数 (WIN)

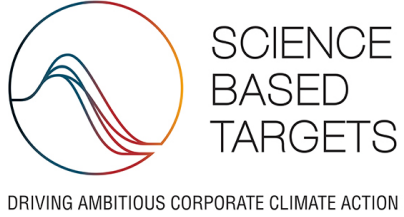


その他SRI指数

選定

FTSE4Good

■ Science Based Target



- ✓ 2018年6月、日本で17番目の目標設定企業として認証
- ✓ CO₂総量削減目標設定済み

■ RSPO



- ✓ 責任あるパーム油の調達を目指し、2018年より認証パーム油(マスバランス)の使用を開始

■ JCI (日本気候変動イニシアティブ)



- ✓ 初期メンバーとして、先進グループのベストプラクティスを展開

■ CDPジャパン500



- ✓ 森林資源管理のPDCAサイクルが高いレベルで機能し、B評価を獲得

■ FSC (Forest stewardship council)



The mark of responsible forestry
FSC® N002492

- ✓ 森林認証で一番厳しい認証基準をクリアしたパルプを優先して使用
- ✓ SDGsを推進するためバンクーバー宣言に賛同

外部機関からの評価と連携

■ Sedex



- ✓ 日本やアジア主要国、サウジアラビアなどの19工場をSedexに登録することにより従来の監査の有効性を確認しサステナビリティに貢献

■ 男性育休100%宣言



- ✓ 全ての社員が輝き、働きがいのある職場を目指して(株)ワークライフ・バランス社が推進する「男性育休100%宣言」に賛同

■ ホワイト500



- ✓ 健康維持・増進に向けた取り組みや、働き方改革の取り組みが評価され、2020年度も継続認定

■ エコレールマーク



- ✓ トラックから船舶や鉄道輸送へのモーダルシフトを推進
- ✓ 「ホワイト物流」推進運動の自主行動宣言を提出

■ プラチナくるみん



- ✓ 優良な子育てサポート企業として「プラチナくるみん」を取得

■ 攻めのIT経営銘柄



- ✓ 戦略的なIT活用に取り組む企業として選定



ユニ・チャームは
全ての人々が自立と相互扶助によって
輝き続けられる“共生社会”の
実現に寄与するために、
快適と感動と喜びを与えるような
世界初、世界No.1の商品と
サービスを提供しつづけます。